

## 病院機能評価（3rdG:Ver.2.0「一般病院3」）の評価結果を踏まえた措置内容

### 改善要望事項に対する措置内容

領域	項目	措置内容
患者中心の医療の推進	安全確保に向けた体制が確立している	<p>全死亡症例に対し、院内メールで病院幹部に速やかに情報共有を行う体制をとっている。共有した内容については、医療事故に起因するものか否かの審議を行っている。</p> <p>また、医療安全管理マニュアルのポケット版マニュアルを作成し、視認性の改善を行った。ポケット版マニュアルは適宜改訂し、全職員が携帯の上、活用している。</p>
	倫理・安全面などに考慮しながら、新たな診療・治療方法や技術を開発導入している	<p>高難度新規医療技術、リスクの高い保険適応外医療技術は、高難度新規医療技術評価委員会で評価後、医療安全管理部門内の高難度新規医療技術担当部門で審議を行っている。</p> <p>未承認新規医薬品、リスクの高い保険適応外医薬品（抗がん剤以外）は、未承認新規医薬品委員会で評価後、保険適応外医薬品（抗がん剤）はプロトコール審査委員会で審査後、医療安全管理部門内の未承認新規医薬品等担当部会で審議を行っている。承認された保険適応外医薬品、未承認新規医薬品及びリスクの高い保険適応外医薬品（抗がん剤以外）は定期的にモニタリングを行っている。</p>

### 確認審査（2019年9月受審）における評価結果

領域	項目	評点
患者中心の医療の推進	安全確保に向けた体制が確立している	B
	倫理・安全面などに考慮しながら、新たな診療・治療方法や技術を開発導入している	B